注記事項

＊2022年診断症例の集計には「がん診療連携拠点病院院内がん登録2022年全国集計」に提出した院内がん登録データを用いております。

資料:「がん登録でみる愛媛県のがん診療2024 施設別集計（院内がん登録2022年診断症例より）」

＊症例区分『その他』（区分80）については、分類不能の症例を登録する項目となっており、施設間の比較可能性が損なわれるため、

本資料では基本的な集計対象から除外しています。

＊2018年診断症例より病期分類には UICC　TNM分類　第8版 を使用しています。

＊各集計表において、集計値が9以下の場合は、『（1～3）』、『（4～6）』、『（7～9）』と値を表示しています。

＊「6. 症例区分」について

診断のみ » 自施設で診断したが、治療の施行は他施設へ紹介・依頼した場合。

自施設診断・自施設治療開始 » 自施設で診断および初回治療に関する決定をし、腫瘍そのものへの治療を開始した場合。

自施設診断・自施設治療継続 » 自施設で診断した後、他施設で初回治療が開始され、その後、自施設で初回治療の一部を実施した場合。

他施設診断・自施設治療開始 » 他施設で診断された後、自施設を受診し、自施設で腫瘍そのものへの治療を開始した場合。

他施設診断・自施設治療継続 » 他施設で診断した後、他施設で初回治療が開始され、その後、自施設で初回治療の一部を実施した場合。

初回治療終了後 » 他施設で初回治療終了後に自施設を受診した場合。自施設受診後の治療の有無は問わない。

＊胃の0期は使用しないことが院内がん登録のルールで決められています。